



教育目標 夢をもち高め合う子

富士見

学校だより NO.2
磐田市立富士見小学校
令和4年5月26日

5月の連休があつという間に過ぎ、学校公開日が終わり・・・気付けば、あと一週間で6月に入ります。学校の紫陽花も、つぼみから少しずつ「花を咲かせ、梅雨の足音が聞こえ始めています。

さて、5月の会礼では、校長から子供たちに以下のような話をしました。

「かかわり と つながり」は、今年度、本校の職員全員が大切にしていきたいことの一つですが、今回は「自分自身を整える レジリエンス」に関する話でした。ぜひ、御家庭でも、保護者のみなさまの経験などからいろんな例を挙げて、お子さんとお話をしていただければ・・・と思います。

会礼 校長の話

わたしたちが、毎日を気持ちよく過ごしていくため、少し難しい言い方にすると、よりよく生きていくためには、大きく分けて二つの方法があります。

- 一つは、周りの人との“かかわり”と“つながり”を大切にしていくこと。
 - もう一つは、自分自身を整えていくことです。
- 片方だけではだめです。

一つ目の、周りの人との“かかわり”と“つながり”を大切にしていくことについては、この間、「富士見っ子出発式」でお話した通りで、本年度、特にがんばってほしいことです。周りの人との関係がいいと、毎日が気持ちよく過ごせますね。大勢の人数が集まる場所こそ、学んでいけることです。

今日は、もう一つの、自分自身を整えることで、気持ちよく過ごしていける方法についてお話をしたいと思います。ときどき聞くことがあるかと思いますが、**レジリエンス**と言います。

“**レジリエンス**”というのは、“**心の回復力**”と言われるものです。簡単に言うと“**心の強さ**”と言えるかもしれません。2年生から6年生の皆さんは、昨年度、岡澤先生のお話を聞いてお覚えている人もいるかもしれません。大切なことなので、校長先生からもお話をしたいと思います。

この“心の強さ”を持っていると、より人とのかかわりが上手になりますし、少しのことで落ち込んだりしなくなります。そして、この“心の強さ”は、突然湧き出してくるものではなく、普段から準備しておくものなのです。心が強かったら、いいですね。



心を強くするために大事なことは3つあります。

- ① 生活リズムを整えること。体の元気は心の元気です。
- ② 自分の世界を広げること。好きなことをヒントに、いろいろなことにチャレンジしてみてください。今までにない人や物やこととの出会いがあります。
- ③ 自分の考え方を見直してみる。最終的に人の考えを理解しきることはできません。そして、多くの場合、人は自分が思うようには思っていない。何かあっても「まあ、いいか。」と流したり、ときが過ぎるのに任せたりするのも、心の強さです。

※ここで、①②③について、例を挙げて話をしました。

それは、自分だけで解決しなさいと言っていることではありません。心配なことがあったら、先生方にどんどん相談してきてください。先生方は、いつでも相談に乗ります。

以上、自分自身で気持ちよく過ごせる、よりよく生きていく方法でした。



毎日を気持ちよく過ごすために、“**かかわりと つながり**”といっしょに、自分の“**こころの強さ**”を育てることも、ぜひ忘れないでほしいと思います。むずかしい言葉でいうと**社会性・人間性**というものです。学校で学ぶことは勉強の内容だけではありません。日々、自分を育てていってほしいと願っています。

学校公開日の子供たちの様子

5月14日(土)の学校公開日は、各家庭より1名、そして設定時間を設けての参観と、制限のある中での公開でしたが、ほぼ全家庭の皆様が学校での子供たちの様子を見ていただくことができました。お家の方に見守られ、とても嬉しそうな子供たちでした。貴重な休日に御参観くださり、ありがとうございました。また、この日には、ジュビロ磐田VS東京FCの試合を磐田市の5・6年生全員が一斉に観戦しました。



新型コロナウイルス感染症の広がりはなかなかおさまりませんが、“With コロナ”の新しい生活様式として、できる限りの感染対策を十分にしたうえで、子供たちにとって充実した教育活動を進めていきたいと考えております。

今後も、御家庭での健康管理・観察を毎日行っていただき、子供たちが学校・各学年の行事や授業や活動(いろいろありますね。学年だより等をご覧ください。)

に精一杯力を発揮できるよう、御協力をお願いいたします。

